

代替火力の発電単価；石油火力

日本原燃株式会社



■ 石油火力

- ◇ コスト等検証委の評価値をベースに平均発電原価を設定
- ◇ 設備利用率80%、CO₂対策込み

	2010年	2030年	平均
資本費	1.2	1.2	1.2
運転維持費	1.0	1.0	1.0
燃料費	16.6~18.2	18.7~21.6	18.8
CO2対策費	2.1	2.9	2.5
合計	20.8~22.4	23.8~26.7	23.4

- 既設プラント焚き増しの単価増； $18.8 + 2.5 = 21.3$ 円/kWh

代替火力の焚き増し容量(余裕)

日本原燃株式会社



- 火力発電所について、一般電気事業者と卸電気事業者の2010年度の電源構成、設備利用率実績(%)から設備利用率80%までの余裕を焚き増し可能容量に設定

	石炭	LNG	石油	備考
電源構成(万kW)	2,975	6,085	3,964	
100%利用発電電力量(億kWh)	2,606	5,330	3,473	
実績 発電電力量(億kWh)	1,950	2,884	481	
設備利用率(%)	74.8	54.1	13.9	
焚き増し可能容量(発電端)	135	1,380	2,297	
所内率	6.2	2.0	4.5	コスト等検証委員会
焚き増し可能容量(送電端)	127	1,352	2,194	

- 発電コストを考慮し、石炭、LNG、石油の順に焚き増しを行うと仮定